



# 平成30年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社バリューデザイン  
コード番号 3960 URL <https://valuedesign.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾上 徹  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 本多 誠一

TEL 03-6661-0115

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年6月期第2四半期の連結業績(平成29年7月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第2四半期	972	7.5	5	36.0	1		0	
29年6月期第2四半期	904		4		16		11	

(注) 包括利益 30年6月期第2四半期 4百万円 ( %) 29年6月期第2四半期 10百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第2四半期	0.35	0.32
29年6月期第2四半期	9.18	

(注) 平成29年6月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年6月期第2四半期	1,311	799	60.5
29年6月期	1,308	785	60.0

(参考) 自己資本 30年6月期第2四半期 793百万円 29年6月期 785百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期		0.00		0.00	0.00
30年6月期		0.00			
30年6月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,897	9.1	50		30		29		20.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) VALUEDESIGN(MALAYSIA) 、 除外 社 (社名)  
SDN BHD

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年6月期2Q	1,453,500 株	29年6月期	1,452,500 株
30年6月期2Q	32 株	29年6月期	32 株
30年6月期2Q	1,453,185 株	29年6月期2Q	1,302,238 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における売上高は972,446千円(前年同期比7.5%増)となりました。システム利用料売上が12月に初の単月1億円を突破するなどの増加を見せ前年同期比26.9%増となった一方で、新規案件対応、新規サービス構築にあたり外注費等が増加した結果、営業利益は5,935千円(前年同期比36.0%増)となりました。

当社グループの所属する電子決済市場においては、スマートフォンを中心としたキャッシュレス決済サービスの更なる拡大、訪日外客数の継続的増加、大手金融機関などによるFintechを取り入れた新たな金融サービス創出などを背景に、市場の成長性は引き続き良好な状態が続いております。また中国などで爆発的に普及したQRコードを利用したスマートフォン決済が、国内においても普及する兆しを見せているなど、市場成長の更なる加速も期待されております。このような市況の下、当社は店舗での「決済」を起点とした集客・販促支援サービスを展開しており、独自電子マネー発行管理サービス「バリューカードASPサービス」の導入企業数・店舗数は引き続き堅調に推移しております。同サービスの平成29年12月末時点での導入企業数は605社、導入店舗数は54,604店舗となっております。ハウスプリペイドカード事業においては、引き続きスーパーマーケット・ドラッグストア業態や、全国規模の飲食店などでの好調な利用状況を背景に導入企業を増加させております。またスマートフォンによるプリペイド決済・販促サービスの導入も増加しており、モバイル決済への対応を強化するとともに、データ分析サービスなど、プリペイドを更に活用するための取り組みも拡大しております。海外事業においては、当社子会社であるVALUEDESIGN SINGAPORE PTE. LTD. (シンガポール)、Valuedesign(Thailand) Co.,Ltd. (タイ)及びVALUEDESIGN (MALAYSIA) SDN BHD (マレーシア)への増資を行うとともに、株式会社ティーガイアから各社への出資を受けております。キャッシュレス決済の急速な成長が期待される東南アジア地域においてハウス電子マネーの需要を取り込むべく、同社と共同での事業展開、顧客開拓を開始しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間においては、売上高972,446千円(前年同期比7.5%増)、営業利益5,935千円(前年同期比36.0%増)、経常利益1,624千円(前年同期は経常損失16,991千円)、親会社株主に帰属する四半期純利益501千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失11,960千円)となりました。

#### ① ハウスプリペイドカード事業

ハウスプリペイドカード事業においては、プリペイド利用率の高いスーパーマーケット・ドラッグストア業態での利用が堅調であるほか、飲食チェーンでも利用が大きく伸長を続けており、当第2四半期連結累計期間の取扱高(プリペイド入金額)は1,050億円(前年同期比52.0%増)となり、また12月単月の取扱高は過去最高の220億円超となりました。新規受注においてはスーパーマーケットやホームセンター業態等での受注が安定的に増加しており、導入店舗数は累計で54,604店(前年同期比6.2%増)となりました。また今後更なる導入企業数・店舗数増加を図るべく、販売代理店との連携強化により営業エリア・業態の拡大やサービスの拡充を行っております。

これらの結果、売上高は841,272千円(前年同期比9.7%増)となりました。セグメント利益(営業利益)は収益性の高いシステム利用料売上の増加(前年同期比23.9%増)及び初期売上の原価率が前年同期比で良好化したことにより、142,717千円(前年同期比32.2%増)となりました。

#### ② ブランドプリペイドカード事業

当セグメントにおいては、既存イシュー(カード発行会社)の提携先(注)における取引高及びそれに伴うシステム利用料売上が堅調に増加し、当第2四半期連結累計期間の取扱高(プリペイド入金額)は325億円(前年同期比24.1%増)、12月度単月の取扱高は過去最高となる65億円超となりました。また、新規案件については引き続き稼働に向けた準備を進めております。一方、当第2四半期連結期間中のカスタマイズ開発案件等は前年同期比で少なかったほか、開発・運用体制の強化の為に外注費が増加いたしました。

この結果、売上高は131,174千円(前年同期比4.6%減)、セグメント損失(営業損失)は16,913千円(前期はセグメント利益35,047千円)となりました。

(注) 提携先とは、カード発行会社(イシュー)が運営する資金決済サービスを利用して、事業者自らの顧客(会員組織等)に対してプリペイドカード、会員カード等のサービスを行う事業者のことを指します。

## (2) 財政状態に関する説明

### ①資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて3,416千円増加し、1,311,531千円となりました。これは主として、売掛金が47,670千円増加、投資その他の資産が5,037千円増加し、現金及び預金が54,892千円減少したことによるものです。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて11,107千円減少し、511,567千円となりました。これは主として、未払金が17,987千円減少したことによるものです。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて14,523千円増加し、799,964千円となりました。これは主として、資本剰余金が9,300千円増加したことによるものです。

### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ54,892千円減少し、463,721千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は48,766千円（前第2四半期連結累計期間は77,449千円の収入）となりました。これは、主に、減価償却費68,283千円によるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、74,936千円（前第2四半期連結累計期間は165,741千円の支出）となりました。これは、主に、有形固定資産の取得による支出が74,654千円あったためであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、27,438千円（前第2四半期連結累計期間は467,187千円の収入）となりました。これは、主に、リース債務及び割賦債務による支出28,452千円があったためであります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	518,613	463,721
売掛金	252,163	299,833
たな卸資産	12,325	17,373
その他	34,206	37,350
貸倒引当金	△7,687	△5,374
流動資産合計	809,621	812,905
固定資産		
有形固定資産	247,449	281,522
無形固定資産		
ソフトウェア	214,563	175,595
その他	187	178
無形固定資産合計	214,750	175,773
投資その他の資産		
その他	36,589	41,617
貸倒引当金	△295	△287
投資その他の資産合計	36,293	41,330
固定資産合計	498,493	498,626
資産合計	1,308,115	1,311,531

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	71,284	87,732
1年内返済予定の長期借入金	34,805	26,855
未払金	87,680	69,693
未払法人税等	2,013	6,196
その他	81,002	97,009
流動負債合計	276,787	287,486
固定負債		
長期借入金	190,060	180,070
その他	55,828	44,011
固定負債合計	245,888	224,081
負債合計	522,675	511,567
純資産の部		
株主資本		
資本金	694,446	695,196
資本剰余金	674,446	683,747
利益剰余金	△583,365	△582,864
自己株式	△129	△129
株主資本合計	785,398	795,950
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	42	△2,787
その他の包括利益累計額合計	42	△2,787
非支配株主持分	△0	6,801
純資産合計	785,440	799,964
負債純資産合計	1,308,115	1,311,531

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
売上高	904,498	972,446
売上原価	543,856	581,936
売上総利益	360,642	390,510
販売費及び一般管理費	356,276	384,575
営業利益	4,365	5,935
営業外収益		
受取利息	14	20
為替差益	3,606	3,141
その他	119	139
営業外収益合計	3,739	3,301
営業外費用		
支払利息	9,798	7,612
株式交付費	8,414	-
株式公開費用	6,883	-
その他	0	0
営業外費用合計	25,097	7,612
経常利益又は経常損失(△)	△16,991	1,624
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△16,991	1,624
法人税、住民税及び事業税	1,145	1,902
法人税等調整額	△6,175	1,097
法人税等合計	△5,030	3,000
四半期純損失(△)	△11,960	△1,375
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△1,876
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,960	501



四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
四半期純損失(△)	△11,960	△1,375
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,402	△2,958
その他の包括利益合計	1,402	△2,958
四半期包括利益	△10,558	△4,333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,558	△2,328
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△2,004

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△16,991	1,624
減価償却費	48,793	68,283
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,632	△2,321
受取利息及び受取配当金	△14	△20
支払利息	9,798	7,612
株式交付費	8,414	-
株式公開費用	6,883	-
売上債権の増減額(△は増加)	△19,587	△47,394
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,088	△4,910
仕入債務の増減額(△は減少)	4,426	14,833
未払金の増減額(△は減少)	8,409	9,070
未払消費税等の増減額(△は減少)	△16,768	15,236
未払費用の増減額(△は減少)	21,803	11,064
前受金の増減額(△は減少)	47,866	△14,151
その他	△1,849	△6,564
小計	93,465	52,362
利息及び配当金の受取額	14	20
利息の支払額	△5,789	△6,447
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△10,240	2,830
営業活動によるキャッシュ・フロー	77,449	48,766
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△56,520	△74,654
無形固定資産の取得による支出	△108,128	-
敷金の差入による支出	△1,091	△620
敷金の回収による収入	-	338
投資活動によるキャッシュ・フロー	△165,741	△74,936
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△17,940	△17,940
リース債務の返済による支出	△33,434	△12,064
割賦債務の返済による支出	△51,514	△16,388
株式の発行による収入	576,959	-
ストックオプションの行使による収入	-	1,500
株式公開費用の支出	△6,883	-
非支配株主からの払込みによる収入	-	17,454
財務活動によるキャッシュ・フロー	467,187	△27,438
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,148	△1,283
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	377,747	△54,892
現金及び現金同等物の期首残高	268,920	518,613
現金及び現金同等物の四半期末残高	646,667	463,721

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第2四半期連結累計期間(自平成29年7月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	ハウスプリペイドカード事業	ブランドプリペイドカード事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	841,272	131,174	972,446	—	972,446
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	841,272	131,174	972,446	—	972,446
セグメント利益又は損失(△)	142,717	△16,913	125,803	△119,868	5,935

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失の調整額△119,868千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。